



新型コロナウイルス対策支援ファンド 「しんきんの礎」投資先決定に関するお知らせ



株式会社温泉道場（埼玉県比企郡ときがわ町）は、飯能信用金庫（埼玉県飯能市）の推薦により、信金キャピタル株式会社（東京都中央区）が運営する新型コロナウイルス対策支援ファンド「しんきんの礎」の投資先として決定いたしました。埼玉県内においては投資第一号の事例となります。

写真は2021年6月15日、O Park OGOSEにて行った記者会見の様子。写真左より、信金キャピタル株式会社代表取締役社長 山口和男氏、株式会社温泉道場 代表取締役社長 山崎寿樹、飯能信用金庫 理事長 松下寿夫氏。

■しんきんの礎ファンドについて

- (1) 名称 投資事業有限責任組合「しんきんの礎」
- (2) 出資総額 100億円
- (3) 出資者 無限責任組合員 信金キャピタル株式会社
有限責任組合員 信金中央金庫
- (4) 投資形態 劣後ローン、その他劣後債・種類株式等
- (5) 目的 業績が堅調であったにも関わらず、新型コロナウイルスの影響により、財務基盤の低下を余儀なくされた信用金庫の取引先に対して、資本性資金を提供することにより、財務基盤を強化することを目的とする

■本リリース・取材に関するお問い合わせ先■

株式会社温泉道場 齊藤 070-4499-3479 saito@onsendojo.com